

7-5. 分解・組立手順

分解手順

面盤はベース部から取り外した状態で分解を行ってください。

ベース部 <固定部分>

分解は6ページの部品表を参照しながら以下の手順で行ってください。

- ① ベース部に供給している空圧力を停止し、空圧用配管を取外します。
- ② ロボットもしくは、ローダからベース部を取り外します。ベース部の取り外しは18~21ページの取付けの逆の順序で行います。
- ③ ロックナット(No.6)、クランプリング(No.5)を取り外していない場合は取り外します。
- ④ ピストンヘッド固定ボルト(No.202)を緩め、ピストンヘッド(No.4)を取り外します。この時、フランジなどにベース部を固定することでピストンヘッド固定ボルトを緩めやすくなります。
- ⑤ リアボデー固定ボルト(No.201)を緩め、シリンダカバー(No.2)を取り外します。この時、位相決め用の平行ピン(No.203)が脱落しないよう注意してください。
- ⑥ リアボデー(No.1)からピストン(No.3)を引き抜きます。

面盤部 <交換部分>

分解は7ページの部品表を参照しながら以下の手順で行ってください。

- ① カバー固定ボルト(No.202)を緩め、カバー(No.5)を取り外します。
- ② リング固定ボルト(No.201)を緩め、リングを取り外します。この時、位相決め用の平行ピン(No.203)が脱落しないように注意してください。
- ③ プランジャ(No.3)をカバー側に押し上げ、マスタジョー(No.2)をボデー(No.1)から完全に抜き取ります。

再組立て前後の把握中心位置誤差を少なくしたい場合は、マスタジョーとボデーに合いマークをつけ、同じ位置に組立を行うことを推奨します。また、プランジャとマスタジョーについても同様の作業を行うことを推奨します。

組立手順

ベース部 <固定部分>

- ・組立は 6 ページの部品表を参照しながら以下の手順で行ってください。
- ・シール部品に傷等が無いことを確認した上で、シール部品およびシール摺動部に下記のオイルトリートメントを塗布して組み立てを行ってください。また、組み込みの際はシールのはみ出しや脱落しないよう確認しながら行ってください。

使用オイルトリートメント

オイルトリートメントは必ず以下に示す指定オイルトリートメントを使用してください。

銘 柄	メ ー カ
S-10 オイルトリートメント	ナポレックス: 日本

- ① ピストン(No.3)に X リング(No.206)を組み込みます。
- ② シリンダカバー(No.2)に O リング(No.204)、X リング(No.205)を組み込みます。
- ③ ピストンをリアボデー(No.1)に挿入します。この時、リアボデーの穴とピストンに取り付けられている位相決めピンの位相を合わせてください。
- ④ リアボデーに平行ピン(No.203)を取り付けます。
- ⑤ シリンダカバー(No.2)をリアボデーに取付け、リアボデー固定ボルト(No.201)で固定します。この時、シリンダカバーの位相に注意してください。
- ⑥ ピストン先端にピストンヘッド(No.4)を取付け、ピストンヘッド固定ボルト(No.202)で固定します。ピストン取り付け面には平坦面が設けてありますので、ピストンヘッドの平坦面の位相を合わせて取り付ける必要があります。この時、フランジなどにベース部を固定することでピストンヘッド固定ボルトを締め付けやすくなります。
- ⑦ クランプリング(No.5)をピストンカバーの位相に合わせた状態で、ロックナット(No.6)を締めこみます。
- ⑧ 18～21 ページを参照しながらベース部をロボットもしくは、ローダに取り付けます。
- ⑨ 試運転を行い、正常に駆動することを確認してください。

危 険

- ボルトは必ず規定トルクで締め付けてください。締め付トルクが不足したり、または過大だとボルトが破損し、爪や搬送物が飛散する可能性があります危険です。

面盤部 <交換部分>

- ・組立は7ページの部品表を参照しながら以下の手順で行ってください。
- ・摺動部分には指定のグリース(25ページ参照)を塗布して組立を行ってください。
- ・ダストシールは傷等が無いことを確認した上で、前述のオイルトリートメントを塗布して組み立てを行ってください。

- ① リング(No.4)にダストシール(No.204)を組み込みます。
- ② ボデー(No.1)に平行ピン(No.203)を取り付けてから、リングを取り付けます。その後、リング固定ボルト(No.201)で固定します。
- ③ マスタジョー(No.2)をボデー外周から挿入します。
- ④ プランジャ(No.3)をマスタジョー勤合部に合わせながらボデーに挿入します。
- ⑤ カバー(No.5)を取り付け、カバー固定ボルト(No.202)で固定します。
- ⑥ 手で動かし、軽く動くことを確認してください。

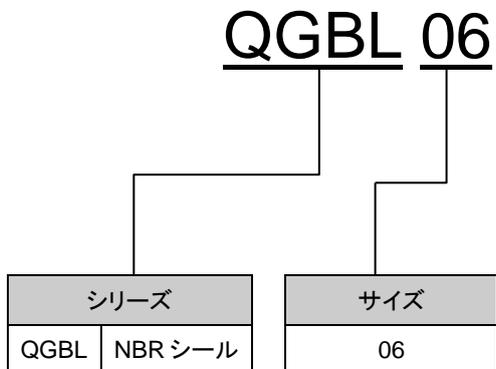
危 険

- ボルトは必ず規定トルクで締付けてください。締付トルクが不足したり、または過大だとボルトが破損し、爪や搬送物が飛散する可能性があります危険です。

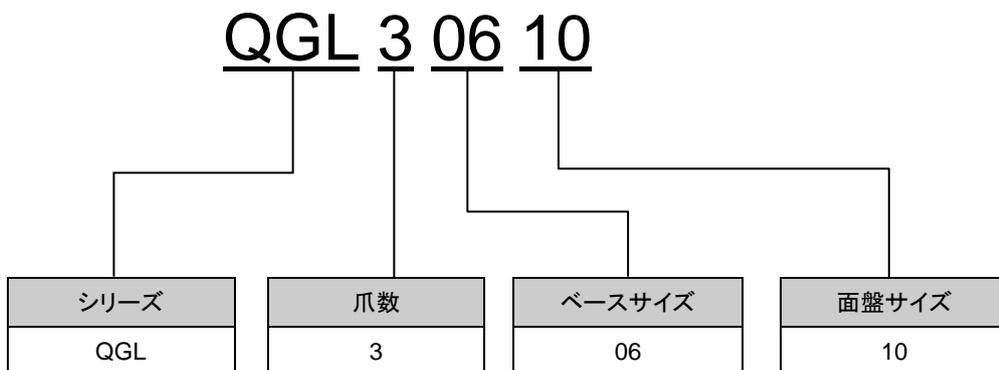
1. 構造図および部品表

1-1. 型式表示

ベース部 <固定部分>

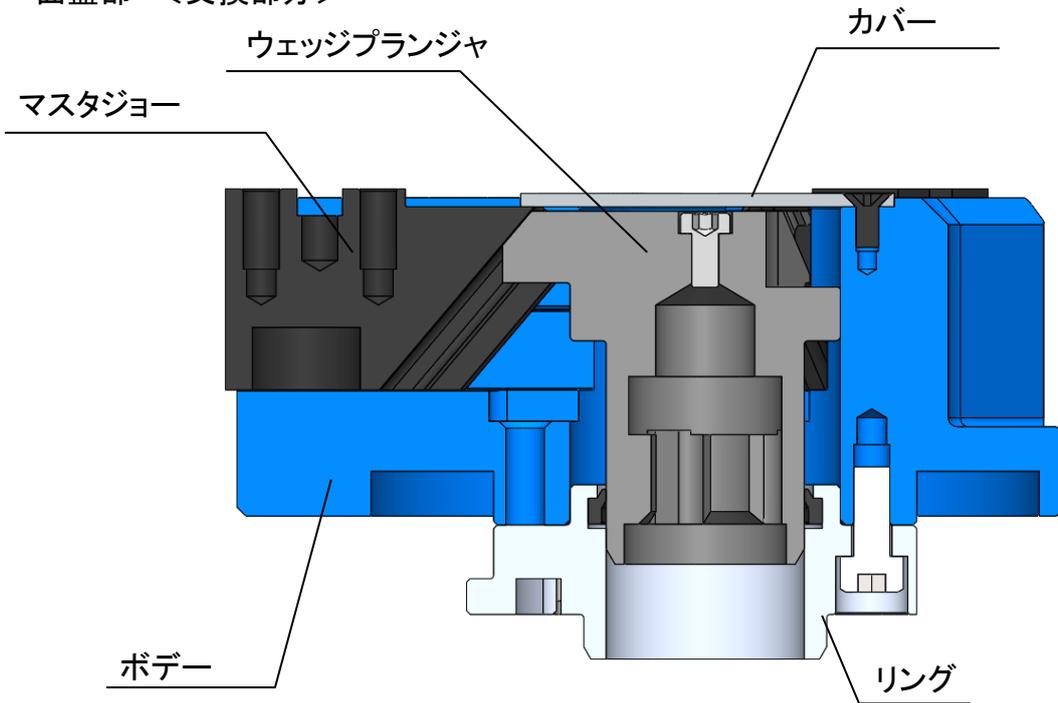


面盤部 <交換部分>

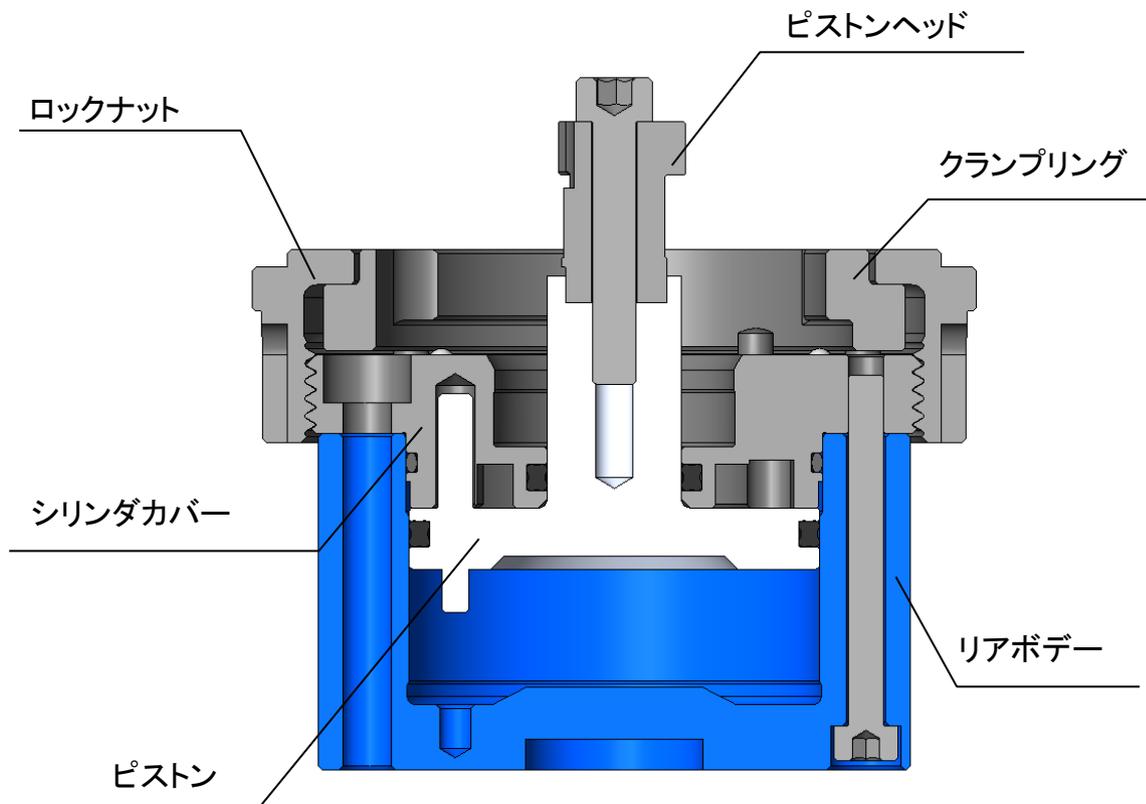


1-2. 構造図

面盤部 <交換部分>

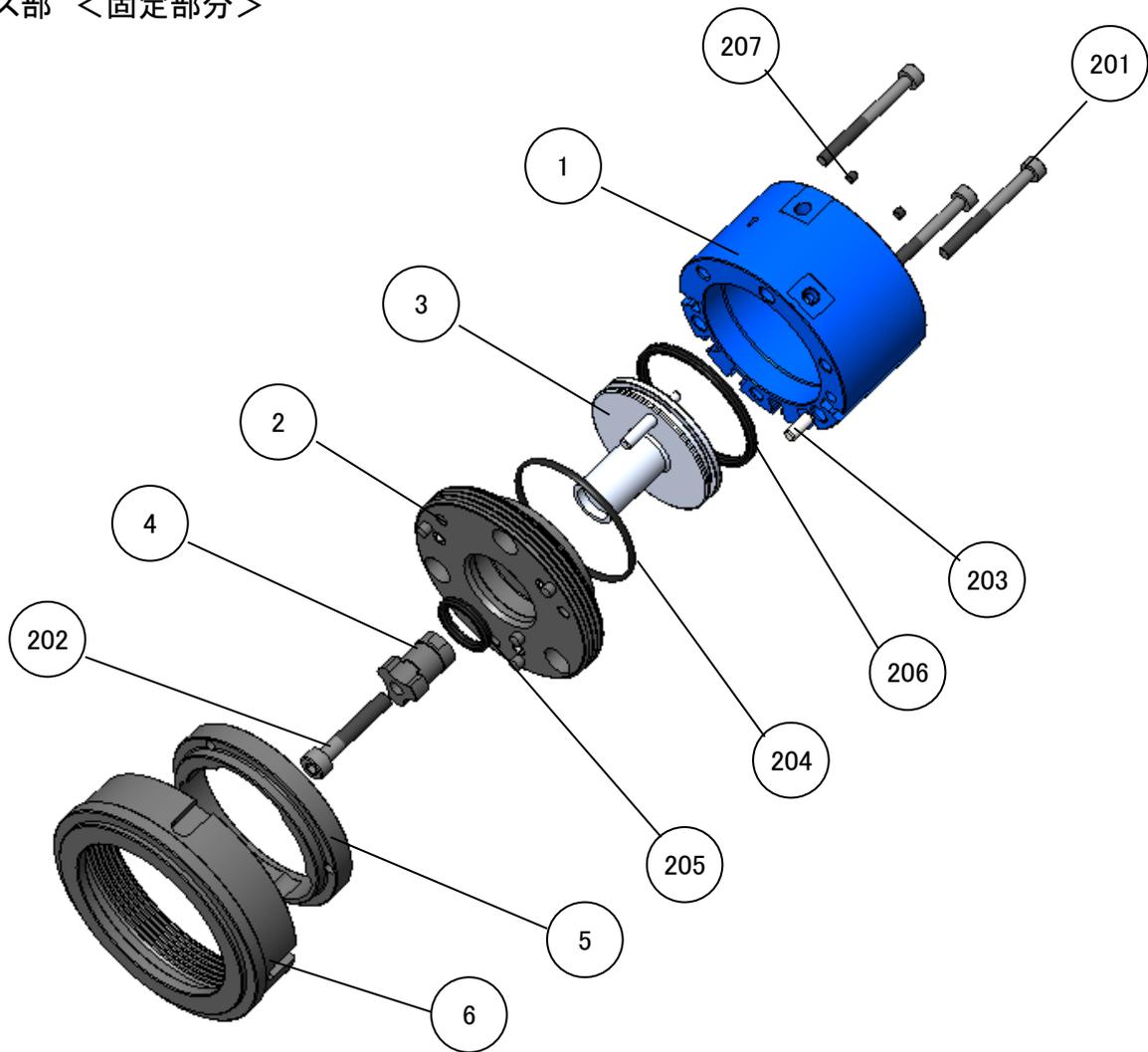


ベース部 <固定部分>



1-3. 部品表

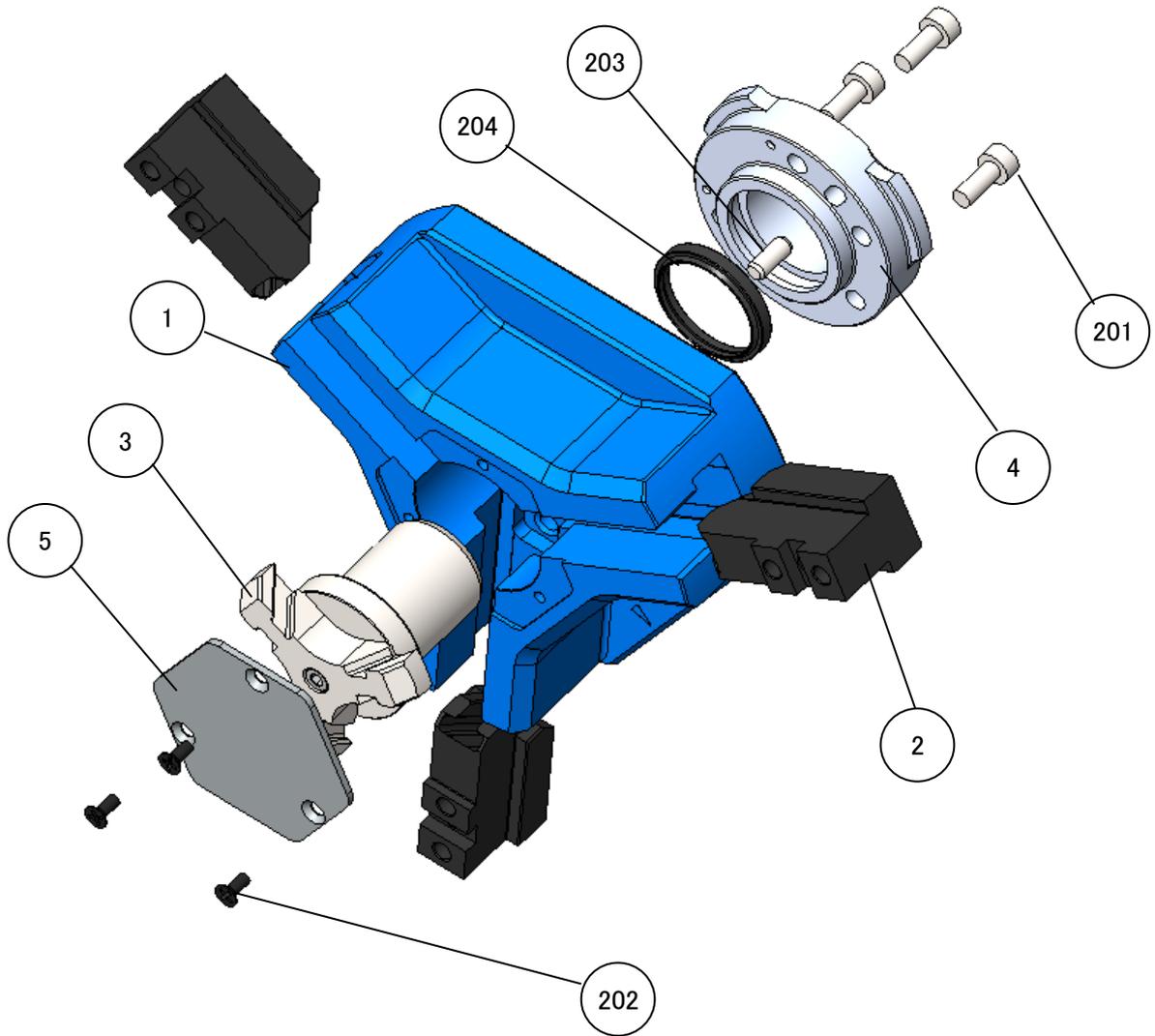
ベース部 <固定部分>



No.	部品名称	個数	No.	部品名称	個数
1	リアボデー	1	201	リアボデー固定ボルト	3
2	シリンダカバー	1	202	ピストンヘッド固定ボルト	1
3	ピストン	1	203	平行ピン	1
4	ピストンヘッド	1	204	Oリング	1
5	クランプリング	1	205	シャフトパッキン	1
6	ロックナット	1	206	ピストンパッキン	1
			207	止めネジ (出荷時は接着剤固定)	2

型式	No.		
	204	205	206
QGBL06	Oリング AS568-30	Xリング X114	Xリング X130

面盤部 3 爪タイプ <交換部分>



No.	部品名称	個数	No.	部品名称	個数
1	ボデー	1	201	リング固定ボルト	3
2	マスタジョー	3	202	カバー固定ボルト	3
3	プランジャ	1	203	平行ピン	1
4	リング	1	204	ダストシール	1
5	カバー	1			

	No.
型式	204
QGL30610	阪上製作所 SER22